

科目名	現代社会 Modern Society	科目コード	20080
-----	------------------------	-------	-------

学科名・学年	全学科・2年
担当教員	鈴木 覚（一般教育科）
区分・単位数	履修単位科目・必修・2単位
開講時期・時間数	通年，60時間【内訳：講義56，演習0，実験0，その他4】
教科書	倫理，東京書籍，2013年
補助教材	プリント
参考書	授業中に随時指示する。

【A. 科目の概要と関連性】

古今東西の，世界観，人間観，人生観について学び，また，それらを踏まえた上で，技術者倫理を含む，現代の倫理的諸課題について学ぶ。これらを学ぶ中で，学生自らが，自分なりの視点を獲得できるようにする。

○関連する科目：現代社会（前年度履修），法学（4年後期履修），歴史学Ⅰ（4年後期履修），社会学（4年後期履修）

【B. 「科目の到達目標」と「学習・教育到達目標」との対応】

この科目は長岡高専の教育目標の(A)と主体的に関わる。

この科目の到達目標と，各到達目標と長岡高専の学習・教育到達目標との関連を以下の表に示す。

科目の到達目標	評価の重み	学習・教育到達目標との関連
①古今東西の，世界観，人間観，人生観について理解する	80%	(a1) (a2)
②現代の倫理的課題について理解する	20%	(a3)
③		

【C. 履修上の注意】

単なる受け身の態度ではなく，積極的な参加態度を望む。新聞やテレビのニュースなどにも，日頃関心をもって目を向けて欲しい。

【D. 評価方法】

次に示す項目・割合で達成目標に対する理解の程度を評価する。50点以上を合格とする。

- 定期試験（80%）【内訳：前期中間20，前期末20，後期中間20，後期末20】
- その他の試験（10%）
- レポート（0%）
- その他（10%）

【E. 授業計画・内容】

● 前期

回	内容	備考
1	青年期の意義	
2	青年期の課題と生き方	
3	人間とは何か, ギリシアの思想 (1)	
4	ギリシアの思想 (2)	
5	ギリシアの思想 (3)	
6	キリスト教 (1)	
7	前期中間試験	試験時間 : 50 分
8	キリスト教 (2), イスラーム	
9	仏教	
10	日本人の精神風土	
11	外来思想と日本の伝統思想	
12	人間の尊厳 (1)	
13	人間の尊厳 (2)	
14	人間の尊厳 (3)	
—	前期末試験	試験時間 : 50 分
15	試験解説と発展授業	

● 後期

週	内容	備考
1	人間の尊厳 (4)	
2	民主社会の倫理 (1)	
3	民主社会の倫理 (2)	
4	新たな人間像の模索 (1)	
5	新たな人間像の模索 (2)	
6	自然や科学技術と人間とのかかわり	
7	後期中間試験	試験時間 : 50 分
8	民主社会の成熟のために	
9	生命	
10	家族, 地域社会	
11	情報社会	
12	環境	
13	文化と宗教, 国際平和と人類の福祉	
14	技術者と倫理	
—	後期末試験	試験時間 : 50 分
15	試験解説と発展授業	